

私が出会った表現者たちⅣ

おちやめ♥アリス 田村セツコ展

SETSUKO
TAMURA

Wonder
Wonder
Wonder

2020
10.3 sat -
12.27 sun

♥開館時間♥
午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

♥休館日♥
毎週水曜日
(10月28日は開館、翌29日休館)

♥会場♥
3階 オープンギャラリー

♥観覧料♥
無料

※2階展示室では萩原葉子展開催(10月10日～11月11日) / 400円

♥主催♥ 前橋文学館

♥協力♥ 池袋コミュニティ・カレッジ (株)河出書房新社
(株)清流出版 弥生美術館・竹久夢二美術館



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち
前橋文学館





私が出会った表現者たちⅣ

おちゃめ♥アリス 田村セツコ展

SETSU
TAMURA



萩原朔美館長が出会った“表現者たち”を作品とともに紹介するシリーズ第4弾。

田村セツコさんは、1950年代後半に少女雑誌界にデビューし、現在も第一線で活躍するイラストレーターで、詩作やエッセイも数多く手がけています。

萩原館長のお母様で小説家の萩原葉子さんとは、葉子さんのエッセイ集の挿絵を描いたり、セツコさんのエッセイの中に葉子さんを紹介したりと、公私共親しくされていました。

田村セツコさんのイラストや言葉には、人を幸せにする力があります。本展では、誰もが出会ったことのあるイラスト原画、油彩、コラージュ、セツコグッズなど、多彩でかわいくて、おちゃめな作品を展示紹介します。

Profile

1938年東京生まれ、B型、みずがめ座。

高校卒業後、銀行OLを経て、松本かつぢの紹介でイラストの道へ。1960年代に『りぼん』や『なかよし』のおしゃれページで活躍。1970年代には全国十数社と契約を結び、〈セツコ・グッズ〉で一世を風靡。1980年代には名作物語の挿絵を描き、「おちゃめなふたご」

シリーズ(ポプラ社)が、ロングセラー。

(株)サンリオ『いちご新聞』は、1975年の創刊以来、現在もくイラスト&エッセイを連載中。詩作やエッセイを数多く手がけ、現在はコラージュ技法を使った作品展を年に数回開催しており、トークショーなどで女性に人気を与えています。

この写真は何年前のものでしょう？(笑)



『おちゃめ力宣言します!』
河出書房新社 2020年



萩原葉子『一人ぼっちの思春期』
ポプラ社 1985年
挿画・田村セツコ



同時期開催

「なぜ踊らないの一生誕100年記念萩原葉子展」

会期：2020/10/10(土)～2021/1/11(月・祝)

休館日：毎週水曜日(10/28は開館、翌29日休館)

年末年始(12/29～1/3)

会場：前橋文学館2階展示室

観覧料：一般400円

高校生以下無料/障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名無料

〈観覧無料の日〉 10/10(土) 展覧会初日、10/28(水) 群馬県民の日
11/1(日) 朔太郎生誕日、1/11(月・祝) 展覧会最終日

◎アクセス

電 車：JR 前橋駅から徒歩20分 / 上毛電鉄中央前橋駅から徒歩5分
自動車：関越自動車道前橋ICから車で15分

※広瀬川サンワパーキング(市営パーク城東)のご利用に際しては、
駐車券に割引処理をいたします。



萩原朔太郎 記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目12-10
Tel. 027-235-8011 Fax. 027-235-8512

前橋文学館ホームページ

最新情報や過去の企画展の情報、公式 SNS や
動画ページへのリンクなどご覧いただけます。
<https://www.maebashibungakukan.jp>

